




令和3年度競技別指導者養成講習会助成事業
実施報告書

<p style="text-align: center;">月経がパフォーマンスに与える影響 ～知的障がい者アスリートへの安全な指導方法について～ および適正な会計処理について</p>			
1. 競技 団体名	一般社団法人 全日本知的障がい者スポーツ協会	2. 報告者役職 氏名	会長：斎藤 利之
3. 期 日	令和4年1月15日（土）13時 ～令和4年1月15日（土）15時		
4. 会 場	会場名：ユニカ食品㈱大会議室		
	住 所：東京都渋谷区渋谷3-8-11 石川ビル8階 電話番号：03-5469-0923		
5. 実施概要	実施対象	加盟団体より各2名まで（強化担当及び女性アスリート担当者） ＋講師＋協会スタッフ	
	受講者数	スタッフ5名／受講者5名 合計10名	
	事業の目的 ・ 目標	<p>① 医師（産婦人科医）による事例も含めた医学的な専門知識の習得などの基本的な知識と必要事項などの確認し、各競技団体における事例報告など情報を共有します。それらを通じて、それぞれの地域における指導者の養成などに寄与します。講師には、2019GG大会に帯同医師として参画した平野医師に依頼しました。</p> <p>② 現在、日常の会計処理は各団体内において、無給スタッフなどが担当している場合が多く、その負担も大きい状況です。そこで適正な会計処理に関して、専門家からアドバイスからご助言を頂きます。講師は、ANISAの監査をして頂いている「ベンチャー支援税理士法人」代表：大内税理士に依頼しました。</p>	
6. 運営体制 とスタッフ等 の役割	<p>■運営体制■ （事前） コロナ禍の影響で、実施日を2回変更しましたが（11月13日⇒11月20日⇒1月15日）、無事に予定通り開催する事が出来ました。そのような不確定な状況もあり、上記の対象者を含む各関連団体に対して、適時、メールなどでこまめに周知しました。特に講師の医師（先生）の所属病院の出張許可が大変厳しい状況であり、且つ直前のオミクロン株による影響で講習会の実施が危ぶまれていましたが、東京都が「まん延防止等重点措置」などを発出していない事から、1月10日（月）に予定通り実施することをメールにて通達し、ギリギリまで調整が難航しました。</p> <p>（当日） 参加者には、各連盟の指針や所属企業の考え、更には濃厚接触者に該当しないかなど、総合的に判断し、参加の可否については、個人の判断に任せる事にしたところ、多くの方々から参加の見合わせの連絡があり、当日は、非常に少ない人数となってしまいました。</p> <p>当日は、スタッフが講習会開始2時間前（11時）に集合し、当日の役割を再度確認しました。会場はビルの8階であったため、以下の配置により参加者の誘導を行いました。</p> <p>スタッフA：ビルの外（1Fの入り口付近） スタッフB：会場階のエレベーター入口 スタッフC：会場内受付（検温と消毒担当） スタッフD：会場内受付（出席確認） スタッフE（斎藤）：全体を統括</p>		

<p>7. 実施内容 (タイムテーブルも記載ください)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施した事業プログラム内容 ・上記実施に関する周辺事業（事前の準備会議、実施報告、事前事後の広報等） <p>【タイムスケジュール】</p> <p>午前 11 時 00 分～午後 1 時 00 分 準備及び受付 午後 1 時 00 分～午後 1 時 15 分 概要説明（ANISA より） 午後 1 時 15 分～午後 2 時 15 分 平野医師より（60分） 午後 2 時 15 分～午後 3 時 00 分 質疑応答 午後 3 時 00 分～ 解散</p> <p>今回の講習会は、昨年に引き続き加盟団体様に対する指導者講習会でした。特に2019年のグローバル大会における女子バスケットボールの活躍（優勝）を始め、近年、女子アスリートの活躍が目立つようになり、スタッフ自身が（男女と問わず）、女子アスリートへの身体的な支援やそれに関わる知識が必須となってきております。そこで、2019年のグローバル大会に帯同医師として参画して頂いた、産婦人科医の平野医師を招聘し、単に、産婦人科的な視点だけでなく、知的障がい者アスリートの特性も含めた「月経指導」について講義を頂くことが出来ました。</p> <p>講義終了後には、より具体的な質問が飛び交うなど、その注目度の高さがうかがえる結果となりました。</p> <p>また、本来であれば税理士の大内先生より ZOOM にてお話を頂ける予定でしたが、オミクロン株など、コロナの影響が心配なため、密にならないように「2時間」に設定して頂き、大内先生からのお話は、後日、メールにて共有する事にしました（以前の ZOOM での講演を録画してある）。</p>	
<p>8. 事業実施の様子（写真）</p>		
<p>8. 事業実施の様子（写真）</p>		

9. 総評と反省	開催日の変更を余儀なくされましたが、具体的な指導を頂くことが出来、総評としては、「やってよかった」という一言に尽きます。コロナ禍で対面ではなくZOOMなどでの開催を考えましたが、やはり、対面に勝るものはなく、様々な課題や情報を得られたことは予想以上の収穫でした。特に各団体における具体的な事例や事案をもとに、多くの質疑応答が行われました。男性スタッフの参加も非常に良かったと感じました。
10. 今後の取組	参加者のご意見を聞き、次年度以降も必要なテーマを決め、加盟団体様への指導者講習会を予定しております。